

ファンコンベクター(壁掛型)

取扱説明書保証書付

型番	型式名
142-9410型	FC1501A
142-9411型	FC2001A

ごあいさつ

このたびは、ファンコンベクター(壁掛型)をお買い上げいただきましてありがとうございます。

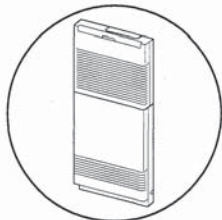
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。



大阪ガス



TR98-01

もくじ

ページ

1. 使用前に

- とくに注意していただきたいこと・・・1～3
- 各部のなまえとはたらき・・・4

2. 使いかた

- 運転のしかた・・・5～8
 - ・ 運転前の準備・・・5
 - ・ 運転を開始するとき・・・5
 - ・ 室温調節・・・6
 - ・ 風量調節・・・6
 - ・ チャイルドロックのしかた・・・6
 - ・ 運転を停止するとき・・・6
- おはよう運転のしかた・・・7
- おやすみ運転のしかた・・・8

3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ・・・9～10
- 故障かな?と思ったら・・・11
- アフターサービス・・・12
- 仕様・・・13
- 保証書・・・裏表紙

使用前に

1 とくに注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

※ここでの「使用者」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。
 ※危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を赤の文字で表記しています。
 (例：感電や機器の故障の原因になります。)

■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

	一般的な「警告」・「注意」		一般的な禁止		分解禁止
	接触禁止		火気注意		必ず行う
			アース必要		

警告

吸込口や吹出口に指や棒を入れない

ファンが高速回転しているのですが原因になります。



スプレー缶厳禁

●スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを、温風の当たるところに、放置しないでください。
 熱で缶の圧力が上がり、爆発の原因となります。



温風吹出口付近は触らない

●温風吹出口や前パネルは高温となります。とくに小さなお子さまには、触れさせないよう注意してください。
 やけどのおそれがあります。



延長コード・タコ足配線はしない

●途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。
 タコ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



本体の上ののったり、物をのせたりしない

転倒してけがをしたり、機器の変形や故障の原因となります。



電源プラグを抜いて停止させない

感電や火災の原因となります。



警告

電源プラグは確実に差し込む



必ず行う



- プラグはコンセントに根元まで差し込んでください。また、傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグのお手入れをする



必ず行う



- ときどき、プラグを抜きほこりなどを乾いた布で拭き取ってください。プラグにほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

電源コード・電源プラグを傷めない

- 曲げる、ねじる、引っ張るなど無理な力を加えたり、高温部に近づけたり、重い物を乗せたりしないでください。また、電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

※コードやプラグの修理はお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



禁止

注意

純正部品以外は使用しない

- 部品は必ず純正部品（指定された部品）を使用してください。故障や事故の原因となります。



必ず行う

大阪ガス以外の製品と組み合わせて使用しない

- 必ず大阪ガスのシステムと組み合わせて使用してください。故障や事故の原因となります。



必ず行う

移設・設置

- お客様ご自身の移設・修理・改造・分解はしない。故障や思わぬ事故の原因になります。※修理する場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



分解禁止

異常時は使用しない

- 使用中に異常を感じたときは、運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。異常のまま運転を続けると感電や火災のおそれがあります。

※原因がわからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



必ず行う

水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせたりしない

- 内部に水が入ると感電の原因になります。



禁止

ときどき換気する

- 燃焼機器などを同時に使用する場合は、こまめに換気を行ってください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。



必ず行う

温風吹出口の周囲に物をおかない

- 温風吹出口ふきんにリモコンなどを置かないでください。温風により故障の原因となります。



必ず行う

凍結に注意

- 凍結予防のため、冬期は電源プラグを抜かないでください。凍結破損の原因となります。



必ず行う

部屋の出入口や人の通るところに機器を設置しない

- 機器が転倒し、故障の原因となります。



禁止

熱交換器には触らない

- けがの原因となります。

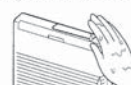


接触禁止

注意

ぬれた手で機器や電源プラグをさわったり、機器に水をかけない

感電や機器の故障の原因になります。



禁止

温風や送風を動植物に直接当てない 動植物に悪影響をあたえます。



禁止



温風に直接長時間あたらない

脱水状態や低温やけどのおそれがあります。

※特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意してあげてください。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
- 皮膚の弱い方
- 疲労の激しい方、深酒された方



禁止

機器の周囲で火気や燃焼器具を近づけない、置かない

- プラスチック部分には火気を近づけない。
- 温風のあたる場所に燃焼器具を置かない。故障・火災・不完全燃焼の原因となります。



火災注意

温風の循環を妨げない

- 温風吹出口の前に椅子やテーブルなどを置かないでください。温風の循環が妨げられ、効率的な暖房が行えません。また、熱による変形・そりなどの不具合が生じるおそれがあります。



禁止

直射日光に、あたらないようにする

- 直射日光により室温調節が正常に機能しません。機器の変色や故障の原因となります。



禁止

食品・動植物・精密機械・美術品の保存や船舶・車への搭載などの特殊用途には使用しない

- それらの家財や商品の品質が低下する原因となります。



禁止

機器の周囲に物を置かない

- 機器の上や周囲に物を置きますと、室温調節が正常に機能しません。棚より物が落ちて機器の変形や故障の原因となります。



禁止

長期使用しない場合は・・・

- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各部の汚れを取り除き、ほこりや異物が入らないようにビニールなどをかけてください。

お願い

フィルター掃除

- エアフィルターは週に1回以上必ず掃除してください。ゴミ、ほこりなどでフィルターが詰まると温風の流れがさまたげられ、暖房効果が悪くなります。

床面の保護について

- 長期間使用している間に、熱による床面の変色・ヒビ割れや変形、ほこり・たばこの煙などによる変色が発生する場合があります。保護のために熱に強いマットなどを敷くことをおすすめいたします。

落雷のおそれがあるときは・・・

- 雷により一時的な過電圧で電子部品が損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。

温風吹出口をふさがない

- 衣類・カーテン・紙などで、温風吹出口や温風空気取入口をふさがないでください。温風の流れがさまたげられ、暖房効果が悪くなります。



前方100cm以内に近づけない

アース接続する

- 近くにアース端子がある場合は、アース接続することをおすすめします。



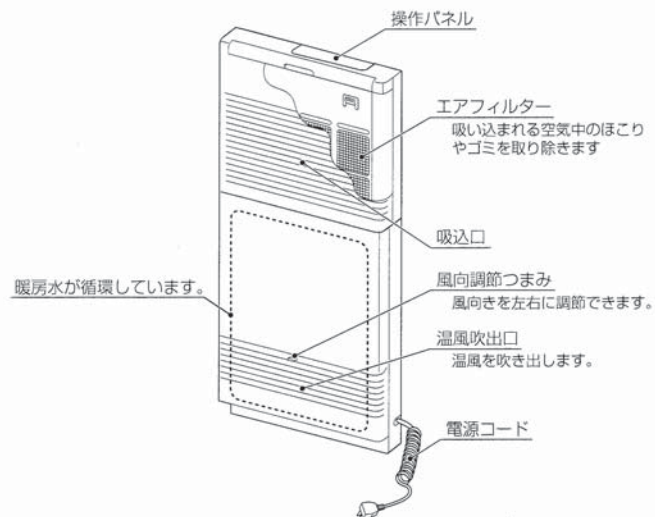
アースする

一般家庭用として使用する

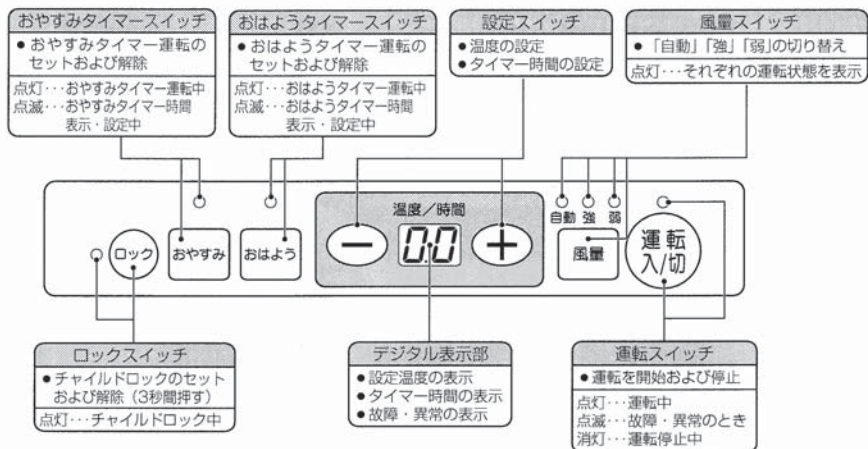
- この製品は家庭用ですので、業務用のような使用をすると、機器の寿命が著しく短くなります。

1 使用前に 各部のなまえとはたらき

本体



操作パネル



2 使いかた 運転のしかた

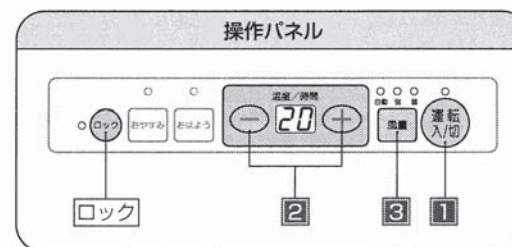
運転前の準備

- 1 本体の電源プラグをコンセントに差しこむ。



運転を開始するとき

- 1 ~ 3 の手順で行ってください。



1 運転スイッチを押す



温水の温度が上がると（約2分後）送風が始まります。

- 本体が運転中でも温水温度が一定温度以下になった場合は、一時的に送風が弱くなったり、停止することがあります。

凍結予防について

- 暖房用熱源機とファンコンベクターの電源プラグがコンセントに差しこまれていることを確認してください。気温が低くなると自動的に弁が開き、熱源機のポンプのはたらきによって、水が循環して凍結を予防します。
- 暖房水に専用の不凍液を使用することでも凍結が予防できます。この場合、停電や長期不在時でも安心です。不凍液の注入は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼してください。

運転のしかた

チャイルドロックのしかた

チャイルドロックとは・・・お子さまのいたずら防止や誤ってスイッチやボタンを押しても作動しないようにするものです。
ロックスイッチを3秒以上押す（「ピッ」と音が鳴るまで）



※ロック中は「運転の停止」のみ操作できます。
※電源プラグをコンセントから抜いたり、停電すると、チャイルドロックは解除されます。

運転を停止するとき

2 室温調節



〔室温を低くしたいとき〕〔室温を高くしたいとき〕

- 15～30℃の範囲で設定できます。（1℃刻み）
- 設定温度が30℃のときに〔+〕を押すと〔-〕表示となり、室内温度に関係なく連続運転します。（但し安全のため室温が35℃以上になると送風を停止します。）

3 風量調節



1回押すごとに「自動」⇒「強」⇒「弱」と設定表示ランプ（点灯）とともに切り替わります。

自動	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「弱」「自動」を自動的に切り替えます。
強	室温と設定温度の差に応じて風量「強」「切」を自動的に切り替えます。
弱	室温と設定温度の差に応じて風量「弱」「切」を自動的に切り替えます。

運転スイッチを押す



- 送風が停止します。

●室温調節は本体内の室温センサーを使って行いますので設置場所や家具の影響によって、設定温度と室温は一致しないことがあります。

●設定温度が〔-〕表示で運転を停止した場合、次の運転開始時は設定温度が30℃で設定されます。また、「おはよう運転」「おやすみ運転」はできません。

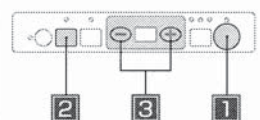
2 使いかた おはよう運転のしかた

おはよう運転

おはよう運転・・・セットした時間が経過すると自動的に運転を開始します。（入タイマー）

1～3の手順で行ってください。

操作パネル



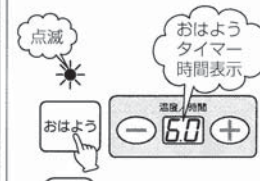
タイマー時間	設定単位	デジタル表示
30分～9時間30分	30分毎	0.5～9.5
10時間～24時間	1時間毎	10～24

1 運転スイッチを押す



運転中におはよう運転をセッ
ットするときは 2 の操作
から行ってください。

2 おはようスイッチを押す



〔初めて使用するとき、タイ
マー時間は60に設定され
ています。〕

3 設定スイッチを押す



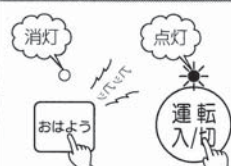
〔時間を減らしたいとき〕〔時間を増やしたいとき〕

おはようランプが点滅して
いる間に設定してください。



タイマー時間を変更しない場合は、
この操作は必要ありません。
2のおはようスイッチを押した後
5秒後にタイマーセットされます。

解除したいとき



おはようスイッチを2回押す
か運転スイッチを押す。

お知らせ

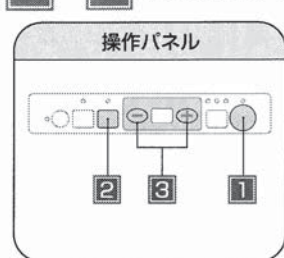
- おはよう運転とおやすみ運転を両方セットしたいときは「おやすみ運転」「おはよう運転」の順にセットしてください。（「おはよう運転」「おやすみ運転」の順ではタイマーセットできません。）
- おはよう運転セット後にタイマー残時間の確認やタイマー時間の変更をしたいときは、おはよう運転のしかたの 2 から行ってください。（スイッチを押すとタイマー残時間を表示します。）

2 使いかた おやすみ運転のしかた

おやすみ運転

おやすみ運転・・・セットした時間が経過すると自動的に運転を停止します。(切タイマー)

1～3 の手順で行ってください。



タイマー時間	設定単位	デジタル表示
30分～9時間30分	30分毎	0.5～9.5
10時間～24時間	1時間毎	10～24

1 運転スイッチを押す



運転中におやすみ運転をセットするときは 2 の操作から行ってください。

2 おやすみスイッチを押す



〔初めて使用するとき、タイマー時間は 30 に設定されています。〕

3 設定スイッチを押す



おやすみランプが点滅している間に設定してください。



タイマー時間を変更しない場合は、この操作は必要ありません。
2 のおやすみスイッチを押した後5秒後にタイマーセットされます。

解除したいとき



おやすみスイッチを2回押すか運転スイッチを押す。

お知らせ

- おはよう運転とおやすみ運転を両方セットしたいときは「おやすみ運転」「おはよう運転」の順にセットしてください。
（「おはよう運転」「おやすみ運転」の順ではタイマーセットできません。）
- おやすみ運転セット後にタイマー残時間の確認やタイマー時間の変更をしたいときは、おやすみ運転のしかたの 2 から行ってください。
（スイッチを押すとタイマー残時間を表示します。）

3 点検・お手入れ、他 点検・お手入れ

点検

点検項目	処置
電源プラグコンセントのまわりにほこりがたまっていませんか？	電源プラグを抜き、乾いた布でほこりをふき取ってください。
電源コードがいたんでいませんか？	お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
暖房水が漏れていませんか？	お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

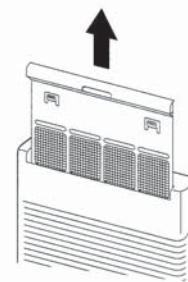
お手入れ

お手入れの前に必ず運転を停止し、本体が冷えた後電源プラグを抜いてから行ってください。

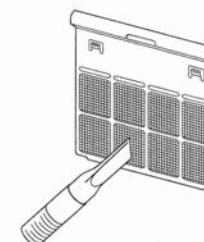
エアフィルター

- ゴミやほこりなどでフィルターが詰まると温風の流れがさまたげられ暖房効果が悪くなります。通常1週間に1回程度、次の要領で掃除してください。

1 エアフィルターを取り出してください。



2 エアフィルターについているほこりを掃除機で吸い取ってください。



※エアフィルターの汚れがひどい場合は水で軽く洗い、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。水気が残ったまま取り付けると、感電や故障の原因になります。

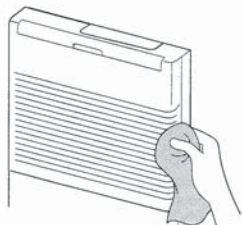
- タワシのような固いものは使用しないでください。傷の原因になります。
- エアフィルターは火であぶったりして乾かさなでください。変色・変形の原因になります。
- エアフィルターをはずしたまま運転しないでください。機器の故障の原因になります。
- エアフィルターを極端に曲げたり無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。

お手入れ

外装

- 外装の汚れは、やわらかい布でからぶきしてください。汚れのひどいときは、やわらかい布をぬるま湯にひたし、よく絞ってからふいてください。
- ガソリン・シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきん・中性洗剤などはプラスチックをいためますので絶対に使用しないでください。

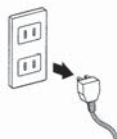
※本体に直接水をかけて掃除をしないでください。感電や故障の原因となります。



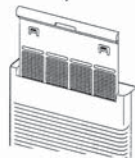
ご使用シーズンが終わりましたら

1 電源プラグをコンセントから抜いてください。

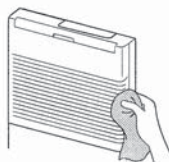
- 電源プラグを抜くと、凍結予防がはたらきませんので冬期は電源プラグをコンセントに差し込んでください。



2 エアフィルターを掃除して元通りに取り付けてください。



3 外装をやわらかい布でからぶきしてください。



点検・お手入れ、他

3 故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	処置方法
●運転スイッチを操作しても動かない。 (ランプが点灯しない。)	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●停電していませんか？ ●屋内ブレーカーがOFFになっていませんか？ ●チャイルドロックがセットされていませんか？	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。 — ●ブレーカーをONにしてください。 ●チャイルドロックを解除してください。
●温風が出てこない。	●設定温度が室温よりも低くなっていませんか？ ●運転スイッチを入れたばかりではありませんか？ ●熱源機は動いていますか？	●設定温度を上げてください。 ●そのままだとしばらく待ってください。温水温度が上がり温風が出始めるまで約2分かかります。 ●熱源機の取扱説明書に従ってチェックしてください。
●暖まりが良くない。	●エアフィルターが目詰まりしていませんか？ ●吸込口・吹出口が障害物でふさがっていませんか？	●エアフィルターを掃除してください。 ●障害物を取りのぞいてください。
●デジタル表示部に「31」「32」のエラー表示が出る。	●運転スイッチを押してエラー表示を解除し、再運転してください。	●エラー表示を繰り返す場合は修理が必要です。 (エラー31=室温サーミスタ故障) (エラー32=熱交サーミスタ故障)

■次の場合は故障ではありません。

こんなとき	お答えします
●暖房運転開始時や停止後にキシミ音がする。	●内部の部分などが加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
●運転中や停止後に水の流れる音や「カチッ」という音がする。	●温水が配管を流れる通水音や、基板のリレーの動作音です。
●停止中に異音がする。	●気温が低いときに凍結防止機能がはたらき温水配管内の水が循環するために発生する音です。

●以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

■異常表示をお調べください。

- 機器に不具合が生じると、リモコンのタイマー表示部に下記のように2ケタ数字が点滅します。
- ファンコンベクターの異常
- 操作パネル部

表示パネル	内 容	処置方法
31	室温サーミスタ異常	お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
32	熱交サーミスタ異常	



3 点検・お手入れ、他 アフターサービス

サービスのお申し込み

- 11ページの『故障かな?と思ったら』を見て、もう一度確認してください。
 - 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないで買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
- なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品 名 ファンコンベクター
2. 型 番 142-9410型または142-9411型
3. 故障または異常の内容
(できるだけ詳しく)
4. ご住所、お名前、電話番号、道順
(できるだけ詳しく)

保証・修理について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

- 必ず「販売店名・お買い上げ日など」が記入されている保証登録カード・領収書などと、セットにしてください。

保証書の内容をよくお読みになったあと大切に保管してください。

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定により、お買い上げ日より2年間は、無料で修理いたします。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

- 大阪ガス以外の製品と組み合わせて使用しないでください。
- 家庭用以外の特別な使用方法での不具合につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結などによる故障の場合は、保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。

- その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので、ご了承ください。
- ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、修理(有料)いたします。
- なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

3 点検・お手入れ、他 仕 様

仕 様

品 名	ファンコンベクター (壁掛型)	
型 番	142-9410型	142-9411型
電 源	単相AC100V・50/60Hz	
標 準 暖 房 能 力	1.7kW	2.3kW
	1,500kcal/h	2,000kcal/h
消費電力(50/60Hz)	32/35W	35/38W
風 量	2.4m³/min	2.8m³/min
温 水 流 量	2.0L/min	
通 水 抵 抗	7kPa	8.5kPa
	0.7mH ₂ O	0.85mH ₂ O
運 転 騒 音	38dB(A)	40dB(A)
風 量 調 節	自動/強/弱	
配管接続口(入口・出口)	クイックファスナー接続	
外 形 寸 法	高さ890mm×幅385mm×奥行80mm	
製 品 質 量	約10kg	

- ・標準暖房能力とは、上記標準温水流量(2.0L/min)によって得られる強送風時の能力(入口温水温度-吸込空気温度=60deg)です。
- ・蒸気および85℃以上の温水には使用できません。
- ・加湿器の取り付けはできません。
- ・騒音値は、JISの試験方法による当社無響室における測定値です。
- ・設置条件やご使用状況(エアフィルターのお手入れ頻度など)により変わります。